

石川良次氏を偲んで

『黒ちゃん、来月ニューヨーク行かない?』居酒屋のカウンターに並んで呟いた石川さんの思い出の一言です。セントラルパーク前のホテルに2泊。次の朝、彼は海外に不慣れな私を一人置き去りにしてスペインに行っちゃいました。これって石川さんの悪戯なんですね。そのあと私がどうやってNYで過ごし帰国できるか楽しんでいるんです。マドリードから『馬の糞が街中に転がってるよ〜』と伝えてきました。自由旅行って面白い!!今思えばその時の刺激が発端、『趣味はパーチャルトラベルです!』と言えるような旅行好きになっていったのです。師匠に教えてもらった旅行の楽しみ方を、これからみんなに伝えていきますね。

黒田設計(株) 黒田 実

石川さんには温かく時には厳しくご指導いただきました。初代会長に、というお話をいただいた時も、必ず助けるからとお約束下さり、ド素人の私に言葉選びから何まで、目も心も配っていただきました。2年目頃から、生意気にも自分の意思を出し始めた私に「立場は人をつくるね」と言われたのが、とてもうれしかったです。実力もないのに、自信を持たせて下さったのですね。恩返しできず残念です。本当にありがとうございました。

KSプランニング・ステーション 東條和子

「五月の新緑をそよぐさわやかな風のような石川先生」
いつまでも私の心に尊敬する建築家として生きています。

やさしく、おちゃめな笑顔、グローバルな生き方!
沢山の楽しい思い出を頂き感謝致します。
グランドアモレー建築デザイン事務所 内山 都

IP協会の幽霊会員だった私を根気強く会の活動に誘ってくれた石川さん。パソコンが出来ず、情報委員会の戦力にならなくても、さりげなく指導してくださいました。旅行と食通の話はとても楽しく、委員会の仕事の合間にお手製の料理をご馳走にもなりました。人が集う、交流を深める、新しい場を提供してくださる広い方でした。ありがとうございます。

カメヤマ建築デザイン 亀山京子

昨年の12月に石川さんの家族写真を撮らせていただきました。「もうすぐ還暦と結婚記念日だからね。それと遺影用にもね。」とカメラの前で微笑んでいました。最期までカッコ良すぎです。

スタジオ イン&アウト 松浦栄一

石川さんが情報委員長でプランナーニュースを担当されていた頃、私たち編集者を労い、ご自宅で自慢の手料理を振る舞ってくださったことがある。家庭料理とは一線を画すほどの腕前で、素材にこだわったコース料理を石川さん自らが作られた。誰にも面倒見のよかった石川さん、天国でも皆に美味しい手料理を振る舞っていらっしやるのでしょうか……。またいつか私もご招待してくださいね。

(株)くらた 倉田明紀

私がまだ入りたての頃、情報委員会の委員長だったのが石川さんでした。当時は勝手も分からず、顔見知りもいなかった私を「遠ちゃん、遠ちゃん」と呼んで色々教えて下さいました。事務所にお邪魔した時にはお土産に「生パスタ」までいただきちゃったり。カウンターの間でウィスキーをちびちび飲みながら、周りをイジる姿を今でも思い出します。きちんとお礼を伝える機会はないにありませんでしたが、今こうして委員会で和気藹々とさせていただけているのも石川さんの心遣いがあるからこそだと感謝しております。謹んでご冥福をお祈り致します。

standard e 遠藤康朗

情報委員会が終わった後、「今日ほどこいこうか?」・・・「山ちゃんはもちろん行くよねえ〜」っと笑った顔が忘れられませんが、「なまくら」でのマスターとの掛け合いももう聞くことができない、残念です。IPニュース作成などでは大変お世話になりました。ホントにありがとうございました。

まるみ建築工房一級建築士事務所 山崎倫康